



会場での
チケット販売は
ございません。

1980年代日本映画 —— 試行と新生

New Challenges: Japanese Films in the 1980s

2021年2月16日(火) — 5月5日(水)
会期中の休館日: 月曜日、3月29日(月) — 4月7日(火)

主催: 国立映画アーカイブ

* 新型コロナウイルス感染症への対応のため、定員と上映スケジュールはHPにてご案内します。会期および前売指定席券の発売日変更の場合もHPでお知らせします。

* マスク着用のない方の入館をお断りします。

* 来館者全員に検温を行います。37.5℃以上の方は入館をお断りします。



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan

新型コロナウイルス感染症予防のため

前売指定席券のみ販売します。
障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方も前売指定席券をお求めください。

国立映画アーカイブ[2階]

長瀬記念ホール OZU

各回の開映後の入場はできません。

前売指定席券

2月10日(水)10:00amより、チケットぴあにて全上映回の前売指定席券(全席指定席)を販売します(発売日変更などの際はHPで告知します)。

[Pコード: 551-368]

前売料金 *別途手数料がかかります。

一般: 520円 / 高校・大学生・65歳以上: 310円 / 小・中学生: 100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)・キャンパスメンバーズ: 無料
(聴覚・視覚障害の方へ: バリアフリー上映回につきましては別途6頁をご覧ください。)

- * 印が付いている作品は成人映画です。小・中学生券はございません。また成人映画上映の際は、**女性専用席**を設けます。希望される方は「**女性専用席**」と券種名に記載のある券をご選択ください。料金区分は通常の上映回と同じです。
- * 料金区分の違う前売指定席券では入場できません。差額のお支払いで観覧することはできません。
- * 学生、65歳以上、障害者、キャンパスメンバーズの方は証明できるものをご提示ください。**ご提示のない方は入場できません。**
- * チケット購入方法や手数料については、6頁をご覧ください。
- * その他チケットに関する情報は、HPにてお知らせします。

下記に該当する方は購入をお控え願います。

新型コロナウイルス感染症について

- 陽性判定、あるいは医師に自宅待機指示を受けている方
- 検査結果待ち、あるいは体調不良の諸症状がある方
- ご自身の身近に感染の疑いがある方
- 過去14日間以内に、陽性の方と濃厚接触がある方、感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方

入場方法

- 前売指定席券は来館前に必ず発券をお願いします。
- 開場は開映40分前です。
- 各回の開映後の入場はできません。

長瀬映像文化財団

国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。

1980年代日本映画
—— 試行と新生

New Challenges: Japanese Films in the 1980s

日本が経済大国となり、消費社会が到来した1980年代。映画にもさまざまな変化が訪れました。1970年代に始まる大作化の流れが一層顕著になる一方、若年観客向けのアイドル映画やアニメーションがヒットし、新たな企業やプロダクションが映画作りに参加、何よりも新しい才能が続々とデビューを飾りました。映画界のこうした構造変化は、現在にまで影響を及ぼす重大なものだったと言えるでしょう。

企画上映「1980年代日本映画——試行と新生」は、当館が近年開催している「現代日本の映画監督」シリーズや佐々木史朗、黒澤満といった映画プロデューサーの特集をふまえ、時代の新しい流れを示した作品や社会的に話題となった作品など計44本(42プログラム)によって、1980年代の日本映画を回顧する試みです。また、時代別の特集としては、1996年から2002年にかけて開催した上映シリーズ「日本映画の発見」に続くものとなります。同時代を生きた方も、その後に生まれた世代の方も、現代日本映画の起源であるこの時期の作品を、ぜひご覧ください。皆様のご来場をお待ちしています。

- ◎＝監督 ◎＝原作・原案 ◎＝脚本・脚色 ◎＝撮影
◎＝美術 ◎＝音楽 ◎＝出演 ◎＝声の出演
◎＝解説・ナレーション
■スタッフ、キャスト欄の人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。
■特集には不完全なプリントや状態の悪いプリントが含まれていることがあります。
■タイトルの横に＊印が付いている作品は、公開当時成人指定を受けた作品です。当該の上映回に女性専用席を設けます。

マスク着用のない方の入館をお断りします。

当館の新型コロナウイルス感染症拡大防止策

- 来館者全員への検温を実施。
- 館内各所に手指消毒液を設置。
- 清掃・消毒を強化。
- ホール内の換気を強化。
- スタッフはマスク・手袋等を着用して対応。
- 受付などの対面場所に飛沫ガードを設置。

ご来館の皆様へのお願い

- 発熱や風邪などの症状がある方は、来館をお控えください。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 館内で体調を崩された場合は、スタッフにお知らせください。
- こまめな手洗いや手指の消毒にご協力ください。
- 入退場やご観覧の際は、互いに適切な距離を保つようお願いいたします。
- ロビー等での飲食は、蓋の開まる飲み物以外は禁止にさせていただきます。
- 感染発生時の入館者追跡のため、ご自身で入館日時の記録をお願いします。

＊上映スケジュールは国立映画アーカイブHPをご覧ください。

1

犬神家の一族(146分・35mm・カラー)

80年代日本映画を活気づかせた角川映画の記念すべき第1作。角川書店は原作書籍の宣伝も兼ねた映画製作を標榜、異業種から映画業界に参入して新風を巻き起こした。本作の成功をきっかけに、大手映画会社は1本立て大作路線を本格化させる。静かな湖面にニョッキと突き出した足など、市川崑は記憶に残る映像で横溝ワールドを表現した。

1976(角川春樹事務所)◎市川崑◎特別出演横溝清史◎長田紀生、日高真也◎長谷川清◎阿久根厳◎大野雄二◎石坂浩二、島田陽子、高峰三枝子、草笛光子、三条美紀、川口晶、あおい輝彦、加藤武、坂口良子、小沢栄太郎

2

HOUSE(88分・35mm・カラー)

個人映画、CFの異才として活躍していた大林宣彦が撮影所助監督を経ずに商業映画監督デビューを果たした先駆的な作品。それまでの日本映画にはなかったポップな感覚で若い観客の支持を得た。オシャレ(池上)をはじめとする7人の少女たちは、夏休みに訪れたおばちゃん(南田)の館で恐怖を体験することになる。奇抜な映像処理が目が引くが、その根底には大林映画の核となるロマンティズムと戦争の影がちらついている。

1977(東宝映像)◎大林宣彦◎大林千茱萸◎桂千穂◎阪本善尚◎薩谷和夫◎小林亜星◎ミッキー吉野◎池上季美子、大場久美子、松原愛、神保美喜、佐藤美恵子、宮子昌代、田中エリ子、尾崎紀世彦、南田洋子

3

翔んだカップル(121分・35mm・カラー)

相米慎二のデビュー作にして、鶴見辰吾と薬師丸ひろ子の初主演作。もぐら叩きの場面をはじめ、全篇に相米の強烈な文体が貫かれ、80年代の幕開けを印象づけた。新興プロダクションのキティ・フィルムは、監督の個性と若者向けの娯楽性が同居する映画を製作し続け、80年代の日本映画に新風を送り込んだ。1982年に再編集された「オリジナル版」での上映。

1980(東宝＝キティ・フィルム)◎相米慎二◎柳沢さきみ◎丸山昇一◎水野尾信正◎徳田博◎小林泉美◎鶴見辰吾、薬師丸ひろ子、尾美としのり、石原真理子、円広志

4

風たちの午後(110分・DCP・パートカラー)

矢崎仁司が日大在学中に発表した長篇監督デビュー作。ヨコハマ映画祭自主製作映画賞を受賞し、エディンバラなどの海外映画祭にも招かれた。ルームメイトの美津(伊藤)に恋焦がれる夏子(綾)の心象風景を詩的に描く。『Keiko』(1979、クロード・ガニオン)と並び、女性の同性愛を題材とした先駆けといえる。オリジナルは16mm版だが、2019年にデジタルリマスターされ一部の音楽が差し替えられたDCP版での上映。

1980(プロダクション爆)◎◎矢崎仁司◎長崎俊一◎石井勲、小松原淳◎板垣孝子、東多江子◎信田和雄、阿部雅志◎綾せつ子、伊藤奈穂美、阿真理、杉田陽志



犬神家の一族



ミスター・ミセス・ミス・ロンリー

5

ミスター・ミセス・ミス・ロンリー(138分・35mm・カラー)

1976年、『大地の子守歌』(増村保造)、『青春の殺人者』(長谷川和彦)で女優として評価を得た原田美枝子が、梓にはまらない新しい映画を目指し、21歳にして製作、共同脚本、主演を務めた(利那はペンネーム)。遊び心ある不思議なビラレスク・ロマン。自由奔放な千里(原田美枝子)は偶然出会った市雄(宇崎)と組み、三崎(原田芳雄)の企みに加担する。

1980(市山パースル＝ATG)◎◎神代辰巳◎◎利那◎押切隆世◎大谷和正◎千野秀一◎原田美枝子、宇崎竜童、原田芳雄、名古屋章、天本英世、三国連太郎

6

泥の河(105分・35mm・白黒)

経済白書に「もはや戦後ではない」の文字が踊った1956年を舞台に、安食堂を営む一家と船上生活者一家との交流を描く。フリーの助監督だった小栗康平の監督デビュー作。鉄工所経営の傍ら、長年映画製作に没頭していた木村元保が資金を提供。草月ホールでの自主上映で始まり、東映セントラルフィルムが配給し、ついに米アカデミー賞にまでノミネートされた。

1981(木村プロ)◎小栗康平◎宮本輝◎森森孝子◎安藤庄平◎内藤昭◎毛利蔵人◎田村高廣、藤田弓子、加賀まりこ、朝原靖貴、柴田真生子、桜井稔

7

じゃりン子チエ(110分・35mm・カラー)

はるき悦巳の人気漫画を長篇アニメ映画化。大阪の西成でホルモン焼きの店を営む小学生の少女・チエ(中山)とその父親・テツ(西川のりお)を中心に、豪放にして繊細な市井の人々の暮らしを描く。丹念なロケハンを経て描かれた背景画や関西芸人を大勢起用した声優陣の躍動感あふれる演技など、生活実感を重視する高畑勲の志向が見事に結実している。

1981(キティ・ミュージック＝東京ムービー新社)◎◎高畑勲◎はるき悦巳◎城山昇◎高橋宏治◎作画監督小田部羊一、大塚康生◎山本二三◎星勝◎中山千夏、西川のりお、上方よしお、芦屋雁之助、三林京子、京唄子、鳳啓助、桂三枝、笑福亭仁鶴、横山やすし、西川きよし

8

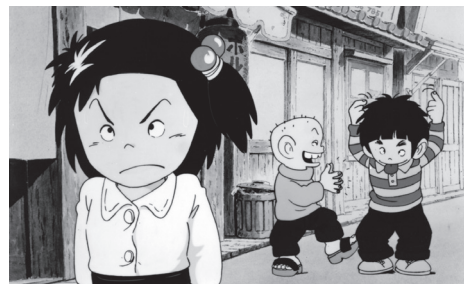
かぼろざ
陽炎座(140分・35mm・カラー)

荒戸源次郎製作＝鈴木清順監督による「大正浪漫三部作」の2作目。アクション俳優からの脱皮を目指していた松田優作を主演に迎え、現実と異界、自己と他者の境がいつしか崩壊する怪奇幻想譚が綴られる。前作『ツィゴイネルワイゼン』(1980)と同様、エアドームによる移動上映が行われ話題を呼んだが、その後洋画館でも一般公開された。

1981(シネマ・ブラセット)◎鈴木清順◎泉鏡花◎田中陽造◎永塚一栄◎池谷仙克◎河内紀◎松田優作、大楠道代、楠田枝里子、加賀まりこ、鷹赤兒、大友柳太朗、原田芳雄、中村嘉津雄



泥の河



じゃりン子チエ

の・ようなもの (103分・35mm・カラー)

自主映画出身の森田芳光が、大学の落語研究会に所属していた経験をもとに撮り上げた商業映画デビュー作。二ツ目の落語家・志ん魚(伊藤)は、ソープ嬢のエリザベス(秋吉)と落研に所属する高校生・由美(麻生)との間で揺れ動きながら、自身の将来について考え始める。東京の下町を独特の浮遊感とともにとらえた映像など、新時代の旗手としての森田の存在を鮮烈に印象づけた。

1981(ニュース・コーポレーション)◎◎森田芳光◎わたなべまこと◎塩村幸◎伊藤克信、秋吉久美子、尾藤イサオ、小林まさひろ、でんでん、大野貴保、麻生えりか、五十嵐知子、風間かおる、直井理奈

爆裂都市 BURST CITY (116分・35mm・カラー)

荒廃した近未来都市で、若者たちは過激なライブに熱狂し、原子力発電所の建設を請け負った暴力団は貧民層を虐げ、暴動が起きる。全篇を激しいロック音楽が彩り、80年代初頭のサブ・カルチャーの熱気がこもっている。石井聰互(現・岳龍)の劇場公開作3本目で、自主映画活動の集大成的作品。

1982(ダイナマイトプロ)◎◎石井聰互◎秋田光彦◎笠松則通◎◎泉谷しげる◎◎陣内孝則◎1984、バトル・ロッカース、ザ・ロッカース、ザ・ルースターズ、オールキャスト、サン・ハウス、スターリン◎大江慎也、町田町蔵

犯され志願* (68分・35mm・カラー)

中原俊のデビュー作。セックスを隠微な快楽としてではなく、都会で暮らす女性の自己実現の一環として描き、ロマンポルノに新風を吹き込んだ。インテリアデザイナーの主人公(有明)、その同僚のふく子(夏)、クライアントのますみ(風祭)という3人の女性の繊細な描き分けが魅力的で、その後の中原作品に通底する。

1982(につかつ)◎◎中原俊◎三井優◎前田米造◎後藤修孝◎◎林大輔◎◎有明祥子、夏麗子、風祭ゆき、鬼丸善光、宇南山宏、小池雄介、木下隆康、木瓜みらい

鬼龍院花子の生涯 (146分・35mm・カラー)

長年フジテレビの社員としてTVドラマの企画、演出や東映、東宝作品の監督をしてきた五社英雄のフリー第1作。鬼龍院政五郎(仲代)の養女として育った松恵(夏目/幼少期は仙道)の波乱に満ちた半生を描く。東映の課題だった女性観客の取り込みにも成功し、男に囲まれた夏目雅子が放つ「なめたらいかんぜよ」は流行語にもなった。

1982(東映=俳優座映画放送)◎◎五社英雄◎◎宮尾登美子◎◎高田宏治◎◎森田富士郎◎◎西岡善信◎◎菅野光亮◎◎仲代達矢、夏目雅子、岩下志麻、仙道敦子、佳那晃子、夏木マリ、綿引洪、中村晃子、室田日出男



の・ようなもの



鬼龍院花子の生涯

怪異談 生きてゐる小平次 (78分・35mm・カラー)

中川信夫が77歳にしてATGの「一千万円映画」に挑んだ作品。登場人物は3人のみ、固定ショットによる緊密な映像の連鎖、原作にはない芝居遊び場面をはじめとするリズムカルな台詞廻しなど、全篇に中川の才気がほとばしり、ATGと巨匠監督との協働における最良の成果の一つとなった。

1982(磯田事務所=ATG)◎◎中川信夫◎◎鈴木泉三郎◎樋口伊喜夫◎◎西岡善信、加門良一◎◎福原清彦、仙波清彦◎◎味津◎◎岡本宮ふじ◎◎藤間文彦、宮下順子、石橋正次

天城越え (99分・35mm・カラー)

実家を飛び出した14歳の少年・建造(伊藤)は、天城峠でハナという女(田中)に出会う。だが、彼女はその晩に起きた殺人事件の容疑者となった。その40年後、担当刑事(渡瀬)が建造(平)のもとを訪ねてくる…。加藤泰らの助監督を務めてきた三村晴彦の監督デビュー作。田中裕子はキネマ旬報主演女優賞を受賞するなど国内外で高い評価を得た。

1983(松竹=霧プロ)◎◎三村晴彦◎◎松本清張◎◎加藤泰◎◎羽方義昌◎◎横山豊◎◎菅野光亮◎◎渡瀬恒彦、田中裕子、平幹二郎、伊藤洋一、吉行和子、金子研三

十階のモスキート (108分・35mm・カラー)

大島渚や村川透などの助監督を経た崔洋一の監督デビュー作。内田裕也が『水のないプール』(1982、若松孝二)に続き、実話をもとに企画して共同脚本、主演を務めた。くすぶっている中年男の日常に潜む破滅への衝動を描く。ヴェネチア国際映画祭出品のほか、国内外で高く評価された。

1983(ニュー・センチュリー・プロデューサーズ)◎◎崔洋一◎◎内田裕也◎◎森勝◎◎細石照美◎◎大野克夫◎◎中村れい子、吉行和子、宮下順子、小泉今日子

南極物語 (143分・35mm・カラー)

南極の昭和基地に置き去りにされた15頭のカラフト犬。隊員との再会までの1年間、無人の水原で犬たちが生き延びるために闘い、力尽きていく姿が、恐ろしくも美しい南極の自然を背景に描かれる。完成まで3年余をかけた大作で、メディアを活用したフジサンケイグループの宣伝戦略が奏功し、それまでの日本映画配給収入記録を更新する大ヒットとなった。

1983(フジテレビ=学習研究社=蔵原プロ)◎◎蔵原惟繕◎◎野上龍雄、佐治乾、石堂淑朗◎◎椎塚彰◎◎徳田博◎◎ヴァンゲリス◎◎高倉健、渡瀬恒彦、荻野目慶子、夏目雅子、岡田英次、山村聡、日下武史、神山繁、江藤潤◎◎小池朝雄



怪異談 生きてゐる小平次



南極物語

神田川淫乱戦争* (60分・35mm・カラー)

自主映画出身で『セーラー服と機関銃』(1981、相米慎二)の助監督を経た黒沢清の商業映画デビュー作。ピンク映画の枠組みで、神田川を渡って浪人生(岸野)を救い出す女子大生(麻生、美野)の冒険を描くコメディ。立教大時代からの自主制作メンバーもスタッフに参加している。

1983(ディレクターズ・カンパニー)◎◎◎◎◎◎黒沢清◎◎瓜生敏彦◎◎万田邦敏◎◎麻生うさぎ、美野真琴、岸野明園、沢木美伊子、森太津也、周防正行

危ない話 第二話 奴らは今夜もやって来た (41分・35mm・カラー)

ディレクターズ・カンパニーの監督3名(井筒和幸、黒沢清、高橋伴明)によるオムニバス映画として劇場公開された一篇。田舎にこもって執筆するミステリー作家(石橋)が謎の2人組に襲われる。サスペンス描写が秀逸。

1989(CBS・ソニー・グループ)◎◎◎◎◎◎黒沢清◎◎及川中◎◎瓜生敏彦◎◎細石照美◎◎藤野浩一◎◎石橋蓮司、嵯峨周平、奈良建志、洞口依子、加藤賢崇、諏訪太朗

竜二 (92分・35mm・カラー)

金子正次が鈴木明夫名義で書いた脚本を自主製作で映画化した作品。やり手のやくざから堅気に転身した竜二(金子)は、妻(永島)と幼い娘(もも)との慎ましやかな生活を夢見るが、やがて言い知れぬ倦怠感に苛まれていく。やくざ映画の形を借りた青春映画として高い評価を受けたが、金子は製作前から末期がんを患っており、映画公開中に33歳で死去した。

1983(PRODUCTION RYUJI)◎◎川島透◎◎鈴木明夫◎◎川越道彦◎◎小池直実◎◎東京バックグラウンドミュージック、戸高良行◎◎金子正次、永島暎子、佐藤金造、北公次、もも、岩尾正隆、菊地健二、小川亜佐美、大塚五郎



天城越え



竜二

美少女プロレス 失神10秒前*

(72分・35mm・カラー)

ヒット作『セーラー服 百合族』(1983)の那須博之監督、主演の山本奈津子、小田かおるによる異色の青春スポーツ映画。大学的女子プロレス同好会で見世物として肉体をさらけ出しながらも、ライバルチームを打倒するために変貌していく女たちの姿が胸に迫る。その後の那須作品を予告する、街頭アクションや荒唐無稽な人物設定も見もの。

1984(にっかつ)◎那須博之◎佐伯俊道◎森勝◎金田克美◎SPECTRUM◎山本奈津子、小田かおる、渡辺良子、井上麻衣、佐藤ちの、田浦智之、沢田勝美、志水季里子

宇能鴻一郎の濡れて打つ*

(55分・35mm・カラー)

金子修介のデビュー作で、全篇「スポ根」漫画『エースをねえ!』のパロディに満ちた怪作。テニス部の先輩であるお蝶さま(林)に憧れる大学1年生のひろみ(山本)が、次々と男性遍歴を重ねながらテニスプレーヤーとして成長する。性体験を自身の糧としてポジティブに受け止めるヒロイン像が印象的。

1984(にっかつ)◎金子修介◎宇能鴻一郎◎木村智美◎杉本一海◎斎藤岩男◎山本奈津子、林亜里沙、石井里花、沢田情況、原田悟、高山成夫

晴れ、ときどき殺人(98分・35mm・カラー)

死の間際の母親(浅香)の告白から殺人事件の真犯人探しを始める加奈子(渡辺)。そんな彼女の前に闇入者があらわれる。家という限られた空間を流麗に動くカメラワークが緊張感を高める一方、一風変わった人物たちによる軽妙な会話の応酬が喜劇的な雰囲気をかもし出す。業師丸ひろ子、原田知世とともに「角川三人娘」と呼ばれた渡辺典子が主演、主題歌を担当し、爽やかな歌声を披露している。

1984(角川春樹事務所)◎井筒和幸◎赤川次郎◎丸山昇一◎浜田毅◎徳田博◎宇崎竜童◎渡辺典子、太川陽介、松任谷正隆、伊武雅刀、美池真理子、清水昭博、浅見美那、神田隆、九十九一、江角英明、梅津栄、浅香光代



生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ 党宣言



火まつり



コミック雑誌なんかいない!

超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか(115分・35mm・カラー)

TVシリーズの人気を受け、ロボットとアイドルを前面に押し出したオリジナル・ストーリーによる劇場版。23歳で監督に抜擢された河森正治は筆頭に70年代アニメブームを見て育った若手が多数参加。庵野秀明や森本晃司らが原画を手掛け、細密な描き込みによってハイオリティ化を打ち出した。同年公開の『風の谷のナウシカ』(宮崎駿)、『うる星やつら2 ビューティフル・ドリーマー』(押井守)と並び、アニメーションの変革を印象付けた作品。

1984(ビックウェスト=毎日放送=小学館=竜の子プロ)◎石黒昇、河森正治◎スタジオぬえ◎富田祐弘◎橋本和典◎作画監督美樹本晴彦、坂野一郎、平野俊弘◎宮前光春◎羽田健太郎◎飯島真理、長谷有洋

生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ 党宣言(105分・35mm・カラー)

市民社会の枠から否応なくはみ出してしまふ人々を描いた喜劇で知られる森崎東が、原発労働者や東南アジアからの出稼ぎ労働者にスポットを当てた力作。森崎喜劇のミューズ・倍賞美津子が主人公のモードダンサーを熱演し、各映画賞を受賞した。

1985(キノシタ映画)◎◎森崎東◎近藤昭二、大原清秀◎浜田毅◎高橋章◎宇崎竜童◎倍賞美津子、原田芳雄、平田満、片石隆弘、竹本幸恵、久野真平、上原由恵、泉谷しげる、梅宮辰夫、河原さぶ、小林稔侍、左とん平

火まつり(126分・35mm・カラー)

美術館やレコード店、書店など多面的な文化事業を展開していた西武セゾングループが初めて製作した映画。中上健次のオリジナル脚本を、自主製作の雄・柳町光男が映画化。山と海、人と神、文明と自然が交錯する土地・熊野を舞台に、伐採業を営む達男(北大路)が過剰な生命力を振りまくさまを骨太に描く。

1985(西武流通グループ=シネセゾン=プロダクション群狼)◎柳町光男◎中上健次◎田村正毅◎木村威夫◎武満徹◎北大路欣也、太地喜和子、中本良太、宮下順子、三木のり平、森下愛子、安岡リキヤ、蟹江敬三、川上麻衣子

早春物語(96分・35mm・カラー)

角川映画の創立10周年記念映画。瞳(原田)は春休みに亡き母親の恋人であった中年男性(林)に出会い、恋に落ちる。1981年に『野菊の墓』で遅咲きのデビューを果たした澤井信一郎は、本作で大人への反発と憧れの間で揺れ動く少女の恋心を繊細に描いて女優の魅力を引き出す監督という評価を確固たるものにし、47歳にして映画監督協会新人賞を受賞した。

1985(角川春樹事務所)◎澤井信一郎◎赤川次郎◎那須真知子◎仙元誠三◎桑名忠之◎久石譲◎原田知世、林隆三、田中邦衛、由紀さおり、仙道敦子、早瀬優香子



君は裸足の神を見たか



ウホッホ探検隊

コミック雑誌なんかいない!

(124分・35mm・カラー)

ピンク映画出身の滝田洋二郎が内田裕也に指名され監督を務めた初の一般映画。人気レポーター・キナメリ(内田)は、スキャンダル報道に熱を上げ、事件の最前線にひたすら突撃する。当時実際に起きた出来事を取り入れ、実在の人物を実名で登場させるなど、事実と虚構を混ぜ合わせた構成によってメディアの歪んだ報道姿勢に鋭く切り込んだ作品。

1986(ニュー・センチュリー・プロデューサーズ)◎滝田洋二郎◎内田裕也◎高木功◎志賀葉一◎大澤稔◎大野克夫◎渡辺えり子、麻生祐未、原田芳雄、小松方正、殿山泰司、ビートたけし、スティービー原田、郷ひろみ

君は裸足の神を見たか

(100分・35mm・カラー)

東北の高校に通う男女の友情と恋愛を、鮮烈かつ残酷に描いた青春映画。日本映画学校在学中に書いた『潤の街』(1989年に映画化)の脚本で城戸賞を受賞するなど新鋭と目されていた金秀吉が、母校の援助を受け、劇場映画第1作として製作。ATG後期を代表する作品としてカルト的な人気を誇る。

1986(ATG=日本映画学校)◎金秀吉◎◎西村宣之◎徳島哲◎丸山裕司◎毛利蔵人◎石橋保、児玉玄、洞口依子、会沢朋子、入江雅人、樋浦勉、小熊恭子、矢吹寿子、乱孝寿、深水三章、萩尾みどり、出川哲朗

おニャン子・ザ・ムービー 危機イッパツ!

(78分・35mm・カラー)

フジテレビの番組「タやけニャンニャン」で誕生したアイドルグループ・おニャン子クラブは、ダンスレッスンやラジオなどで大忙し。一方、熱狂的ファンの男(関根勤が怪演)は、とある理由からメンバー全員の爆殺を計画する。覗き、盗撮、窃盗など犯罪を平然と行う人々の姿が強烈。コンサートや記録映像以外の撮影は、吉田喜重作品などで知られる長谷川元吉。

1986(フジテレビ)◎◎原田真人◎長谷川元吉◎丸山裕司◎おニャン子クラブ、関根勤、原田遊人、桃井かおり、江口洋介、宮川一朗太

ウホッホ探検隊(105分・35mm・カラー)

夫が単身赴任中の家庭に突如巻き起こった離婚騒動。愛人がある夫(田中)に告げられ、2人の息子を気遣う妻(十朱)は平穏な別れをと願うが…。監督の根岸吉太郎自らの希望で森田芳光に脚本を依頼し初タッグが実現。鋭いながらもユーモアに満ちた台詞とドライな演出が融け合い、お互いの長所が活きた。

1986(ニュー・センチュリー・プロデューサーズ=ディレクターズ・カンパニー=日本テレビ)◎根岸吉太郎◎干刈あがた◎森田芳光◎丸池納◎木村威夫◎鈴木さえ子◎十朱幸代、田中邦衛、村上雅俊、本山真二、柴田恭兵、時任三郎、斉藤慶子、津川雅彦



マルサの女



帝都物語

29

マルサの女(128分・35mm・カラー)

国税局査察部(通称マルサ)と脱税者の攻防を描いた伊丹十三の代表作。主人公の「マルサの女」こと板倉亮子に扮した宮本信子と、悪辣でありながら人間味豊かな脱税王・権藤を演じた山崎努をはじめとする豪華俳優陣の隙のない演技、伊丹ならではの徹底した調査にもとづく細部の描き込みとアクション映画さながらの疾走感あふれる演出が冴えわたる。

1987(伊丹プロ=ニュー・センチュリー・プロデューサーズ)◎◎伊丹十三◎前田米造◎中村州志◎本多俊之◎宮本信子、山崎努、津川雅彦、大地康雄、桜金造、室田日出男、大滝秀治、芦田伸介、小林桂樹、岡田茉莉子

30

ゆきゆきて、神軍(121分・16mm・カラー)

太平洋戦争の激戦地・ニューギニアから生還した元日本兵として戦争責任を追及する奥崎謙三の活動を取材したドキュメンタリー。渋谷のユーススペースで公開され、単館系として記録的なヒットとなり、26週間ロングラン上映された。ベルリン国際映画祭カリガリ賞を受賞したほか、国内でも毎日映画コンクール、ブルーリボン賞など数多く受賞し、ドキュメンタリー映画として初めて日本映画監督協会新人賞を受賞。

1987(疾走プロ)◎◎原一男◎山川繁◎奥崎謙三

31

私をスキーに連れてって(98分・35mm・カラー)

新時代のクリエイター集団として注目を集めていたホイチョイ・プロダクションによる映画第1作。スキーブームの到来を見越したアイデアの妙と、松任谷由実の主題歌が話題を呼び、バブル景気を背景として当時の若者たちの圧倒的サポートを獲得、トレンド映画という新ジャンルを切り拓いた。

1987(フジテレビ=小学館)◎馬場康夫◎ホイチョイ・プロダクション◎一色伸幸◎長谷川元吉◎和田洋◎杉山卓夫◎原田知世、三上博史、原田貴和子、沖田浩之、高橋ひとみ、布施博、鳥越まり、飛田ゆき乃、中真千子、田中邦衛

32

帝都物語(135分・35mm・カラー)

ベストセラー小説を映画化し、大正時代の帝都・東京の破壊勢力と防衛勢力が超能力で衝突する闘いを描いた伝奇ファンタジー。式神のクリーチャーなど特撮技術の粋を尽くし、合成にハイビジョンを導入。著名人のゲスト出演や銀座を再現したオープンセットなどスケール感をアピールして話題を呼んだ。製作費10億円の大作で、同年の日本映画興行成績8位のヒットとなった。

1988(エクゼ)◎実相寺昭雄◎荒俣宏◎林海象◎中堀正夫◎木村威夫◎石井真木◎嶋田久作、勝新太郎、原田美枝子、石田純一、寺泉恵、佐野史郎、西村晃、坂東玉三郎

33

ロックよ、静かに流れよ(100分・35mm・カラー)

ジャニーズの新進グループ・男闘呼組の初主演作にして珠玉の青春映画。松本に住む4人の高校生(岡本、成田、高橋、前田)がロックバンドを結成し、初コンサートを開催するために奮闘する。自主製作出身の長崎俊一が初めて挑んだメジャー(東宝)配給作品だが、若者の唯一無二の瞬間を鋭くとらえ、俳優を輝かせる演出は一貫している。

1988(ブルミエ・インターナショナル=ジャニーズ事務所=東宝)◎◎長崎俊一◎岡岡紗子◎北原陽一◎杉村博章◎尾関龍生◎義野裕明◎岡本健一、成田昭次、高橋一也、前田耕陽、あべ静江、渡辺正行、内藤剛志、寺尾聰

34

機動戦士ガンダム 逆襲のシャア(120分・35mm・カラー)

劇場版「ガンダム」シリーズの第1作(1981)公開を翌月に控えたイベント「2・22アニメ新世紀宣言大会」で、富野喜幸(由悠季)は「アニメ新世紀の幕開け」を高らかに宣言した。本作は、TVの再編集版ではない最初の作品。シャア・アズナブル(池田)は、地球連邦政府に宣戦布告。地球に小惑星を衝突させようとする。これに連邦軍のアムロ・レイ(古谷)が立ち向かう。NFAJ所蔵の公開当時の35mmフィルムで上映。

1988(サンライズ)◎◎富野由悠季◎古林一太、奥井敦◎キャラクターデザイン◎作画監督◎北爪宏幸◎モビルスーツデザイン◎出渕裕◎カニカルデザイン◎ガイナックス、佐山善則◎作画監督◎稲野義信、南伸一郎、山田ささか、大森英敏、小田川幹雄、仙波隆綱◎池田繁美◎三枝成章◎古谷徹、池田秀一、鈴置洋孝、榊原良子

35

いこかもどろか(109分・35mm・カラー)

TBSドラマ「男7人夏物語」(1986)で共演した大竹しのぶと明石家さんまの主演作。2人はやくざや警察の目をかいくぐり、奪った札束入りのバッグ片手に逃走劇を繰り広げる。丁々発止のやり取りはもちろん、アクション演出が出色。音楽も「ラストダンスは私に」が情緒豊かに響く。企画の武敬子、監督、脚本などの同ドラマスタッフに、黒澤満、仙元誠三らが加わって製作。

1988(東京放送=東宝)◎生野慈朗◎鎌田敏夫◎仙元誠三◎桑名忠之、大嶋修一◎恒川光昭◎明石家さんま、大竹しのぶ、小林稔侍、加藤善博、阿藤海、渡嘉敷勝男、ベンガル

36

魔女の宅急便(103分・35mm・カラー)

角野栄子の児童小説をもとにした少女の成長物語であり、宮崎駿=スタジオジブリの長篇アニメーション映画としては最初の大ヒット作(配収21億5000万円)となった。魔女の血を受け継ぐ13歳の少女キキ(高山)は、親元を離れ、魔女のいない町で1年間の修業を積むことになる。

1989(徳間書店=ヤマト運輸=日本テレビ放送網)◎◎宮崎駿◎角野栄子◎杉村重郎◎作画監督◎大塚伸治、近藤勝也、近藤喜文◎大野広司◎久石譲◎高山みなみ、佐久間レイ、信沢三恵子、戸田恵子、山口勝平、三浦浩一、加藤治子

37

その男、凶暴につき(102分・35mm・カラー)

暴力もいとわない刑事(ビートたけし)が、冷酷な殺し屋(白竜)に迫る。深作欣二の降板で、北野武の初監督作となり、脚本もほとんど北野が現場で変更していった。暴力描写の冷徹さなど斬新な演出が批評家を驚かせ、異業種監督ブームのなかで図抜けた存在として高い評価を得た。「オールナイトニッポン」や、「天才・たけしの元気が出るテレビ!!」で撮影のことをネタにするなど、製作中からたけしらしい宣伝も。

1989(松竹富士)◎北野武◎奥山和由◎野沢尚◎佐々木原保志◎望月正照◎久米大作◎ビートたけし、白竜、川上麻衣子、芦川誠、平泉成、岸部一徳

38

ウンタマギルー(120分・35mm・カラー)

米軍統治下の1969年沖縄、日本復帰に揺れるなか、製糖所で働く青年が超能力を得て義賊として活躍するさまを、民話を掛け合わせて幻想的に描く。沖縄芸能を代表する面々が出演し、沖縄語の台詞に日本語字幕が付けられている。高嶺剛は1970年代から個人映画を発表し、劇映画デビュー作『パラダイスビュー』(1985)を経て、本作はバルコが製作、配給。日本映画監督協会新人賞、ベルリン国際映画祭カリガリ映画賞を受賞するなど国内外で高く評価された。

1989(バルコ)◎◎高嶺剛◎田村正毅◎星笠恵子◎上野耕路◎小林薫、戸川純、ジョン・セイルズ、照屋林助、青山知可子、エディ、平良進、宮里栄弘、平良トミ

39

ザジ ZAZIE(95分・35mm・カラー)

PFF入選を経て『近頃なぜかチャールストン』(1981、岡本喜八)の共同脚本、主演を務めた利重剛の26歳での監督デビュー作。東京ベイエリアを舞台に、5年ぶりに戻ってきた伝説的ロックンローラーの青年が、仲間や女たちとのやり取りのなかで自分を見つめ直す。芸能事務所アミューズが若手を起用した「アミューズ10ムービーズ」の一篇。ベルリンやサンダンスなど海外映画祭を巡った。

1989(アミューズ・シネマ・シティ=イレヴン音楽出版=BRAND STORM MUSIC)◎◎利重剛◎井出清児◎山田正徳◎横道坊主◎中村義人、宮崎萬純、RIKACO、松下由樹、杉本哲太、波方清、ユーラ

40

どついたるねん(110分・35mm・カラー)

再起不能といわれた元チャンピオンが人生を賭けて現役復帰に挑む姿を描いた阪本順治のデビュー作。「浪速のロッキー」赤井英和の自伝をもとに、赤井本人がボクシングへの捨てがたい情熱を持つ安達役を演じる。試合の迫力ある映像はもちろん、安達と彼の復帰を支えるコーチ・左島(原田)との掛け合いが映画に彩りを添えている。原宿の特設セットで上映を始めたが、口コミで評判が広がり大ヒットを記録した。

1989(荒戸源次郎事務所)◎◎阪本順治◎◎赤井英和◎笠松則通◎丸尾知行◎原一博◎相楽晴子、原田芳雄、磨赤児、大和武士、笑福亭松之助、正司照枝、美川憲一



私をスキーに連れてって



ロックよ、静かに流れよ

41

ゴジラVSビオランテ

(104分・35mm・カラー)

遺伝子工学の権威・白神博士(高橋)は、ゴジラ細胞をめぐり爆破テロで娘(沢口)を失う。彼は失意のなかでバラと娘の細胞を融合させる…。遺伝子や生物兵器など、バイオテクノロジーのテーマを押し出したゴジラ作品。自衛隊の新兵器とゴジラの戦いがフィーチャーされているため、実は出番は多くないビオランテだが、その造形が強烈な印象を残す。

1989(東宝映画)◎◎大森一樹◎小林晋一郎◎加藤雄大
特監監修川北紘一◎育野重一◎すぎやまこういち◎三田村邦彦、田中好子、高嶋政伸、小高恵美、沢口靖子



ゴジラVSビオランテ

前売指定席券の購入方法

[Pコード:551-368]

2月10日(水)10:00amより販売

(発売日変更などの際はHPで告知します)

チケットぴあサイト <https://w.pia.jp/t/nfaj-1980/>

チケットぴあ店舗、セブン-イレブン(店舗のマルチコピー機)で

購入

▶前売指定席券発売日より各回の上映2時間前まで

⇒前売料金に加え、1枚につき発券手数料110円がかかります。

受付電話(0570-02-9999)で購入

▶前売指定席券発売日より各回の4日11:59pmまで

⇒前売料金に加え、1枚につき発券手数料110円がかかります。

* 毎週火・水2:30am-5:30amはシステムメンテナンスのため受付休止となります。

チケットぴあのサイトで購入

▶購入時期によってご利用可能な決済方法異なります。上映当日は、クレジットカードまたはちょコム決済で各回の上映2時間前まで購入が可能です。

⇒前売料金に加え、1枚につき発券手数料110円、また決済方法によって1件につき決済手数料がかかる場合があります。

* 必ず発券してから来館ください。

* セブン-イレブンおよび受付電話での購入では座席選択ができません。中央→後列→前列の順に自動で割り振られます。

* 手数料等の詳細や購入方法に関する最新情報については、チケットぴあのサイト<https://t.pia.jp/>をご覧ください。

* 本前売指定席券購入に、システム利用料はかかりません。

1階受付では、「NFAJニュースレター」(季刊)を販売しています。これは、国立映画アーカイブのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルムアーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。本特集に関して、1980年代日本映画論も掲載しております。



42



ファンシイダンス (101分・35mm・カラー)

自由な学生時代を終えた陽平(本木)は、実家の寺を継ぐため禅寺で修行する。恋にオシャレに煩惱もありつつ修行僧の日常を飄々とこなす現代の若者を描いたコメディ。周防正行の一般映画第1作で、未知の世界に飛び込んだ主人公の青春ドラマを軽妙なタッチで綴る作風の原点ともいえる。本作で映画初主演した本木雅弘にとって、アイドルから本格的に俳優の道を歩む転換点となった。

1989(大映)◎◎周防正行◎岡野玲子◎長田勇市◎明長田達也◎大橋実◎周防義和◎本木雅弘、鈴木保奈美、大沢健、彦摩呂、田口浩正、竹中直人、甲田益也子、みのすけ

*『ファンシイダンス』バリアフリー上映は3月27日(土)1:00pmに行います。



ファンシイダンス

展示室(7階)

【企画展】

川本喜八郎+岡本忠成

パペットアニメーション2020

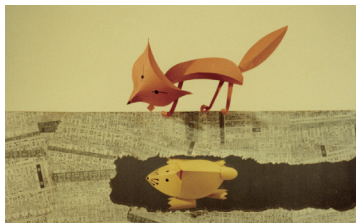
Kihachiro Kawamoto and Tadanari Okamoto, Puppet Animation Filmmakers

2020年12月19日(土)ー2021年3月28日(日)

* 月曜日、2020年12月28日(月)ー2021年1月4日(月)、2月1日(月)ー8日(月)は休室です。

様々な技法を用いた個性的な作品で高く評価され、日本における立体アニメーションの発展の大きな礎となった二人のアニメーション作家、川本喜八郎(1925-2010)と岡本忠成(1932-1990)の業績を紹介する。

* 詳細は当該チラシまたは国立映画アーカイブのホームページをご覧ください。



『ホーム・マイホーム』(1970、岡本忠成)
©(株)エコー



『いばら姫またはねむり姫』(1990、川本喜八郎)
©(有)今日、(有)川本プロダクション

NFAJ Digital 展示室 Digital
Galler下記ホームページからお入りください NFAJ
<https://www.nfaj.go.jp/online-service/digital-gallery>

★『ファンシイダンス』バリアフリー上映のお知らせ

3月27日(土)1:00pmの回は、聴覚障害の方向けの日本語字幕と、映画の音声を増幅するヒアリンググループシステム座席をご用意しています。また、視覚障害の方向けの音声ガイドをFM配信し、ラジオ貸出もいたします。

予約について

ヒアリンググループ座席と音声ガイドラジオ貸出はメールまたはFAXによる事前予約制です。また、聴覚・視覚障害の方で、字幕でご覧になる方やラジオとイヤホンを持参される方も、お席の予約をお勧めしますので、3月23日(火)までにご連絡ください(席数や貸出ラジオ台数には限りがございます。お早めにお申し込みください)。
※ヒアリンググループご希望の方は磁気コイル付補聴器("T"マーク付補聴器)をご持参下さい。

メールおよびFAX予約方法

件名:字幕/ヒアリンググループ/音声ガイド
(いずれかをご記入ください)

記入事項:

- ①来場者全員のお名前(付添者は人数だけでも可)
 - ②希望席数/ラジオ希望台数
 - ③返信用連絡先(当日も連絡がとれる電話番号またはメールアドレス)
- ※日曜・月曜に予約申込された場合、予約受付の返信は後日お送りします。
※個人情報上記の目的にのみ使用し、使用後は適切に破棄します。

申込期間:2月26日(金)ー3月23日(火)

*定員に達し次第、締め切ります。

申込先:assist@nfaj.go.jp FAX: 03-3561-0830

詳細: <https://www.nfaj.go.jp/exhibition/japanese1980s202101/#section1-5>

協力:株式会社KADOKAWA、Palabra株式会社、株式会社アルタミラビクチャーズ

【常設展】企画展に併設

NFAJコレクションでみる

日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film
From the NFAJ Non-film Collection
[Captions in Japanese, English, Chinese and Korean]

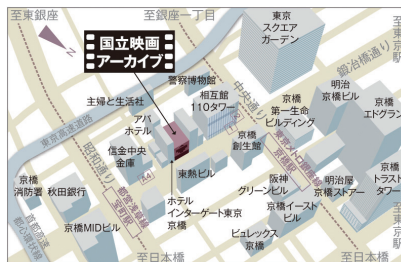
開室時間ー午前11時ー午後6時30分(入室は午後6時まで)

料金(常設展・関連企画共通)ー一般250円(200円)/大学生130円(60円)/シニア(65歳以上)・高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生、シニア(65歳以上)、障害者、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。

* 国立映画アーカイブの上映観覧券(鑑賞後の半券可)をご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル050-5541-8600

ホームページ: www.nfaj.go.jp

Twitter: @NFAJ_PR Facebook: NFAJPR

Instagram: nationalfilmarchiveofjapan